

# 千小スマイルガーデン

一年間の中で、一番長い2学期が終わろうとしています。思い出深いたくさんの行事や活動がありましたが、地域の方々の力を借りて子どもたちは経験を積み、ひとまわり大きく成長することができました。「地域と共にある学校」を継続するため、引き続き保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 2学期の千小スマイルガーデン活動報告

### 5・6年生 家庭科

児童がそれぞれのペースで細かいミシン作業ができるよう、ミシンボランティアの皆さんが来てくれました。教員ひとりでクラス全員を見るのは難しく、手助けが必要な時には優しく教えてくださるので助かっています。



### 環境整備

10月19日(木)、全校で学校周りの環境整備を行いました。1時間という短い時間でしたが、多くの地域の方々にも参加をしていただいたことで、子どもたちが安心して学校生活を送る環境が整いました。子どもたちにとっても、自分たちが毎日過ごす大切な学校が、地域の方々によって支えられていることの意味を学べる良い機会となりました。

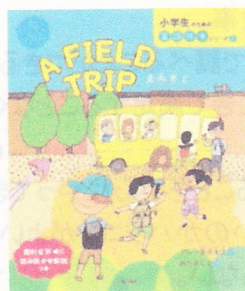
### 3年生 千福が丘の昔と今

コロナ禍の前には、毎年地域の方にお話を伺いながら、私たちの住む千福が丘の昔の姿を学習していました。縄文時代の遺跡が発掘されたこの地域。そこからどのように変化を遂げてきたのかな？久しぶりに対面での楽しい時間となりました。



### 3年生 絵本読み聞かせ

CSディレクターによる、英語絵本の読み聞かせを行いました。同じ動物でも、英語と日本語では鳴き声の表現が違います。声に出して真似してみたり、キラキラした子どもたちの目が印象的でした。



## 1・2年生 さつまいも掘り

春から大切に育ててきたさつまいも。待ちに待った収穫の日を迎えました。ボランティアさんの手を借りて、大きく実ったさつまいもがたくさん顔を出しました。



## 4・5・6年 クラブ活動

高学年がいつも楽しみにしているクラブ活動。今年度も、腕利きの皆さんが集結してくれました。初めは上手に動けなかった子も、ボランティアさんが良い対戦相手になってくださったおかげで、レベルアップすることができました。



## 第2回 学校運営協議会 開催

9月14日(木)、令和5年度第2回目の学校運営協議会が開催されました。事前に子どもたちが授業を受ける様子を見学し、それぞれの意見や思いを交換しあい、これからの活動について話し合いました。出た意見を紹介します。

- ◆ 共に学びあう子、友達同士で対話しながら学びを深める学習の仕方を大事にしていく。受け身だと、自分で切り開く力を養っていくのは難しい。
- ◆ 全国的に不登校が増えてきている中、千小の子どもたちは皆元気に通ってきている。勉強も大事だが、まず何より友達同士の関係が良く、家庭の支えがあることが大事。
- ◆ 自ら考える力はあるか。今の時代は何でもネットで調べることができる。自ら考える必要がないのではないか。それでは学習は楽しくならない。答えを引っ張ってきて満足することなく、自分で考え、自分の言葉で書く力を身につけてほしい。
- ◆ これまでは、クロームブック等、新しい道具を使い慣れることを中心にやってきたが、ある程度できてきた。向かっていく方向は、一つの道具として使うか。資料集がよいのかパソコンがよいのか、使用状況は未だ研究が必要ではあるが、判断できる力をつけていかなければならない。
- ◆ 自分の意見に自信がないと、もじもじしてしまう様子が見受けられた。人と違う意見を持つことを恐れてはいないか。皆の前で堂々と意見を発表することが難しい子は、クロームブック等を使って先生やクラスメイトに意見を届けられたら良いのではないか。
- ◆ 地域の方々がどれだけコミュニティスクールに対して関心を持っているか。自治会とも協力してPRしていかないとならない。運営協議会が何をしている組織なのか、分かってもらえるように活動を。
- ◆ 11月の丘の上マーケットなど、子どもたちに地域の活動に参加する機会を設けたらどうか。